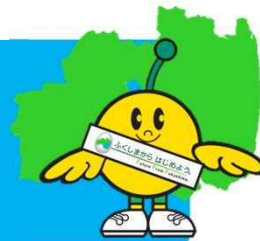


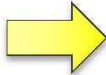
福島県年次経済報告書

(平成28年)









平成28年の1年間の各種指標の動きを「福島県年次経済報告書」としてまとめたものです。

■平成28年福島県経済概況■

総合判断 判断変化方向 	平成28年(2016年)の福島県経済は、生産活動において弱い動きがみられたものの、東日本大震災からの復興需要を背景に建設需要や雇用・労働が堅調に推移し、全体としては持ち直しの動きが続いた。
--	--

■個別判断■

分野別	変化方向	判断
個人消費		一部に弱い動きがみられたが、総じて堅調に推移した。
建設需要		新設住宅着工戸数及び公共工事は前年を上回り、業務用建築物着工棟数は前年を下回った。
生産活動		弱い動きが続いた。
雇用・労働		一部に弱い動きがみられるものの、改善の動きが続いた。
物価		企業物価指数、消費者物価指数はともに前年を下回った。
企業・金融		企業倒産は低水準ながらも件数、負債総額ともに前年を上回った。預金残高、貸出残高はともに前年を上回り、貸出金利は低下した。

福島県年次経済報告書(平成28年)のポイント

- § 平成28年の福島県の経済を振り返ると、生産活動において海外経済の減速の影響や一部の業種における生産活動停止による落ち込みから弱い動きがみられたものの、復興需要を背景に建設需要や雇用・労働が堅調に推移し、全体としては持ち直しの動きが続いた。
- § 建設需要…新設住宅着工戸数は、貸家が好調であったことから前年を上回り、過去10年間で最も多かった。公共工事は2年振りに前年を上回った。業務用建築物着工棟数は2年振りに前年を下回った。
- § 生産活動…鉱工業指数(原指数)は海外経済の減速の影響や一部の業種における生産活動停止による落ち込みにより生産指数及び出荷指数は前年を下回り、在庫指数は前年を上回った。

福島県企画調整部統計課

〒960-8043 福島県福島市中町8番2号

電話 024-521-7148

E-mail toukei@pref.fukushima.lg.jp

